

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○5月9日～

先週はFOMCで0.5%の利上げと6月からの金融引き締め(QT)の開始が決定されましたが大きなサプライズはなかったことで、比較的相場は落ち着いた動きとなっています。ただし、中長期的には利上げとQTが続くことで株価などにはじわじわと影響がでてきそうです。

米国以外の国も利上げを急いでおり、日本だけが他国と逆の金融政策が続くことで円安圧力は続きそうです。

ユーロ圏の利上げが7月に始まるという話もあり、ECBの動きにも注目です。

最近の米国の経済指標が弱くなってきていることも気になります。

<ドル/円>

ドル/円は130円をはさんで方向感があまりない動きが続いています。

128円台に下げた後もすぐに値を戻しているため買い意欲が強い状況は続きそうです。

131.3円を超えると133円が視野に。

<気になるクロス円>

ポンド、豪ドルはやや軟調な動きに。

高値圏での推移が続いているクロス円も株価の調整で下げてくるリスクもあるため動きが不安定になる可能性も。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では日銀金融政策決定会合議事要旨、3月貿易収支などがあります。

米国では4月消費者物価指数、4月月次財政収支、4月卸売物価指数、前週分新規失業保険申請件数、5月ミシガン大学消費者信頼感指数などの発表があります。

欧州ではユーロ圏とドイツで5月ZEW景況感調査、ドイツで4月消費者物価指数、ユーロ圏ではラガルドECB総裁発言、3月鉱工業生産などがあります。

ほかには、英国で1-3月期GDP(速報値)、3月GDPの発表などがあります。